

第1号議案

2023年度事業報告

特定非営利活動法人 自立支援ネットにいがた

I. 自立支援事業—自主事業

ア) 居住・生活困窮者等社会復帰支援事業

① 「まちかど館」の運営

まちかど館 第一 2004年12月12日開設

入居者数：4名（2024年3月31日現在）

（収入状況）・年金のみ：1名 ・年金＋生活保護：2名 ・就労収入＋生活保護：1名

年間利用者実数：7名

新規入居者：1名 退去者数：3名（民間アパートへ2名、まちかど館第二へ転居1名）

まちかど館 第二 2013年2月1日開設

入居者数4名（2024年3月31日現在）

（収入状況）・年金のみ：1名 ・就労収入＋生活保護：1名

・障害者年金＋生活保護1名 ・就労収入＋障害者年金＋生活保護：1名

年間利用者実数：5名

退去者数：病院入院→民間施設へ転居 1名

②生活支援等の実施：1,276件

見守り・安否確認：110件（日常の声かけ等）

生活支援：396件（各種手続き支援、食事支援、買い物支援・金銭管理等）

就労支援・就労準備支援：583件（求職支援、乾燥野菜実施等）

転居支援：37件（転居先情報提供、残置物処理他）

医療支援：113件（救急搬送、医院等への連絡・同行、服薬サポート等）

高齢者支援：14件（デイサービス手続、介護サービス手続等）

居場所支援：23件（まちかど館退去者や他アパートと入居者への声掛け等）

③困窮者からの相談対応（複数回対応含む）

・総数（延べ相談数）107件

・相談者内訳 本人72件、 家族・知人等8件、 刑務所・警察・弁護士4件、
行政・社協8件、 病院2件、 通行人7件、 その他支援団体6件

・連絡方法 電話89件 メール17件 直接1件

④住宅確保要配慮者居住支援法人（認定：2018年（H30）9月26日）

相談件数のうち住居相談は73件

内、まちかど館入居者は1名、仲介で他の民間アパートへ入居は1名

・その他は、他の居住支援法人や県及び市のパーソナルサポートセンターを紹介

・新潟市外からの相談者には、現在地の一番近い行政へ相談に行くようアドバイスした。

- ⑤福祉サービス、高齢サービス等手続支援
ア) 要介護認定手続き支援 2名
イ) 精神障害福祉手帳取得手続き支援 1名

イ) その他第3条(定款)の目的を達するために必要な事業

- ① 運営会議を毎月1回開催。(情報交換・問題点解決への話合いの実施)
開催数:12回
参加者数:実参加者数13名(参加者延べ97名)
- ② ボランティア推進
ア) 単身高齢女性宅の家庭ゴミを自宅からゴミステーションへ搬出代行
参加者:2人 ボランティア回数:102回
イ) 清掃ボランティア
・まちかど館第二大掃除:12月20日
・乾燥野菜時仮作業場及び仮まちかど館第一の撤去後の掃除:1月20日
・まちかど館第二の庭掃除
・退去者及び仮アパート・仮作業場退去後の掃除
ウ) その他
・フードバンク食糧受け取り同行
・乾燥野菜納品、乾燥野菜用野菜仕入同行
・精米作業
・除雪
・植栽伐採等

II. 政策提言・研究・各種研修会・広報活動

- ① 諸会議、研修会、勉強会に参加
- a) 休眠預金事業進捗状況月次打ち合わせ「パブリックリソース財団」 総開催数12回
・オンライン会議 5/24 7/25 8/24 9/21 10/19 11/22 12/18 2/13
・視察・対面会議(於:新潟) 6/21:寺尾理事長 大嶋職員 小松設計士
・意見交換会(於:大阪) 11/17:寺尾理事長出席
・視察・対面会議(於:新潟) 1/11:寺尾理事長出席
・意見交換会(於:東京) 2/18:寺尾理事長出席
※出席者:意見交換会、対面・視察以外は以下の参加者
支援ネット、小松建築都市研究所、居住支援全国ネットワーク、パブリックリソース財団
- b) 新潟市生活困窮者自立支援事業 事業連合会及び支援調整会議
主催者:新潟市パーソナルサポートセンター (於:新潟市中央区新光町6-2 勤労福祉会館)
出席日:4/20 二宮 新保 7/27 新保 10/26 二宮 新保
1/25 二宮 新保 2/22 新保
- c) 6/20 2022年度NPO法人ホームレス支援全国ネットワーク通常総会
主催者:NPO法人ホームレス支援全国ネットワーク
出席者:寺尾理事長(オンライン参加)
- d) 9/4、9/5 令和5年度 生活保護業務職員等研修会(就労準備支援事業について説明)

主催者：新潟市福祉部福祉総務課

9/4 於：新潟市役所本館3階 対策室 出席者 寺尾理事長 二宮職員

9/5 於：江南区福祉センター 出席者 寺尾理事長 大嶋職員

e)9/6 令和5年度 民間事業者と福祉専門職の異業種交流セミナー

於：新潟市役所 本館3階 対策室

主催者：社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会 地域福祉課

出席者：新保職員

f)12/15 令和5年度 新潟市基幹・ネットワーク会議・研修（居住支援法人）

於：新潟市役所 会議室(対策室)

主催：新潟市障がい者基幹相談支援センター東

出席者：寺尾理事長 二宮職員

g)1/24 「令和5年度新潟県における居住支援に係る勉強会」

テーマ：「新潟県内における居住支援法人の取り組みについて」

於：新潟県自治会館 別館9階 ゆきつばき(中央区新光町)

主催：北陸地方整備局、関東信越厚生局、新潟県、新潟県居住支援協議会

出席者：寺尾理事長 二宮職員

② 各種集いに参加

a)1/5 「新潟県労福協新春の集い」 於：ANAクラウンプラザホテル新潟

主催：一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会

出席者：新保職員

b)1/25 「2024年 新潟地区労福協 新春の集い(旗開き)」 於：新潟東映ホテル

主催：新潟地区労働者福祉協議会

出席者：寺尾知香子

③ 広報活動（取材、視察 他）

ア) 事業活動取材、(取材者)新潟日報：平賀記者

(取材日) 9/20, 10/17, 11/14, 2/15, 2/20, 3/1

◎11月19日 新潟日報記事掲載 テーマ「居場所作り 自立後押し」

◎3月22日 新潟日報記事掲載 テーマ「住まい支えて」

イ) 事業活動取材

(取材者)：新潟ろうきん職員：原氏、(株)フジ・クリエイティブセンター 福沢氏

◎12月下旬 新潟ろうきんシニア倶楽部発行「かけはし」地域活動紹介掲載 2023年冬号

テーマ：「自立支援ネットにいがた」～みんなで見守る みんなで支える～

ウ) 12月5日 新潟青陵大学短期大学部人間総合学科 学生 困窮者支援についてインタビュー

エ) 事業活動取材 (取材者)テレビ新潟 大谷記者 (取材日) 11/27、12/5、1/23

◎1月25日 テレビ新潟 (TeNY) 放映 (約10分)

テーマ「ホームレスや出所者が共同生活 シェアハウスで見つける“居場所”」

オ) 事業活動取材 (取材者)㈱新潟放送 (BSN テレビ) 長岡記者(取材日)1月12日

カ) まちかど館第一に女性受入の為、児童養護施設他関係事業所へ訪問し情報収集を行った

7/19 新潟天使園 (新潟カリタス会)：新潟市西区青山6丁目

- 8/3 若草寮(児童養護施設：新潟県)：新潟市北区 ：新潟市北区石動1丁目
- 8/23 長野県社会福祉協議会：長野県長野市大字中御所岡田町
- 8/29 若竹寮(児童養護施設：上越市) 新潟県上越市御殿山町 14-35
- 9/15 岡山市子供シェルターモモ：岡山市北区清輝橋1丁目2-9
- 9/26 スプーンフィールド合同会社：新潟県長岡市
- 9/28 子どもセンターポルト：新潟市中央区 小池理事
- 10/2 新潟明鏡高校 ：新潟市中央区
- 3/21 (社福) 新潟太陽福祉会「ふれあい」：新潟市東区船江町2丁目

キ)「新まちかど館第一」の視察受け入れを行った。

- 12/27 打越さく良 参議院議員
- 1/11 (公財)パブリックリソース財団、(一社)居住支援全国ネットワーク 横田氏、鎌田氏、他
- 1/12 井坂氏 本町14番町住民
- 1/15 新潟市立明鏡高等学校 本間地域教育コーディネーター 他1名
- 1/22 新潟保護観察所 伊藤保護観察官 他1名
- 2/14 新潟県地域生活定着支援センター 丸田センター長 他職員2名
- 3/1 NPO法人Azたいむ(自立援助ホーム) 高橋施設長 他1名
- 3/24 (公財)パブリックリソース財団 黒木氏 布川氏

ク) まちかど館第一への入居者募集のリーフレットを関係機関(児童養護施設等、児童相談所、関係行政、社会福祉協議会、等々)へ配布した。 950部

Ⅲ. 就労準備支援事業・就労支援事業

ア) 就労準備支援事業

A. 受託事業

- ① 受託事業名：新潟市就労準備支援事業
 委託元：新潟市
 支援者数：年度実数 9人
- ② 受託事業名：本町14自治会ゴミステーション清掃事業(3箇所)
 委託元：本町通14番町自治会
 実施期間：2022年4月1日～2023年3月31日の毎週火曜～土曜
 毎月第2日曜日(資源ごみ回収作業)(除：1月、2月)
 実施時間帯：午前6時～10時(ゴミ収集車の作業終了まで)
 参加者：実人員2名 延べ日数260日(内、10日は資源ごみ回収作業)
- ③ 受託事業名：ゴミ出し支援事業支援金(新潟市廃棄物対策課)
 個人宅からの生活ごみ回収作業(毎週、火曜日・土曜日)
 委託元：三河屋商店(本町通14番町)
 実施時間帯：2023年4月1日～2024年3月31日までの毎週火曜日と土曜日
 参加者：実人員2名 延べ日数102日

B. 自主事業

自主事業として、乾燥野菜の製造・販売事業の推進をした

目的：軽度の知的障害、発達障害、高齢者で体が健康な人、その他就労が難しい人が能力に応じて働ける場を作り、社会参加できる場所を作る

① 乾燥野菜・乾燥果物 製造・販売事業

作業回数： 計 203 回

参加者： 実人員 13 名（延べ参加数：513 名） （含：ボランティア、職員）

乾燥野菜の種類：玉ねぎ 人参 ジャガイモ ゴボウ ピーマン 南瓜 椎茸 （7 種類）

乾燥果物の種類：苺（越後姫）、洋梨（ル・レクチュ）、和梨、柿（干し柿）、梅（梅干し）

ハーブ：ドクダミ

仕入先：苺（諸橋農園：江南区）、 梨、梅、ドクダミ（角田農家：江南区）

柿（角田農家：江南区、K 柿農家：秋葉区）

野菜（民蔵ファーム+近隣協力農家：阿賀野市、坂田農園、畠山ファーム：北区）

委託販売先：お富さん万代店（ピア万代）、豊栄わくわく広場ふるさと村店

スーパーウオロク（11 店舗）

直接販売：当法人の協力事業者及び友人、知人を通じての販売

まちかど館第一（本町 14）作業所前で販売

② 梅干作り

作業日数： 計 37 日

参加者数： 実人員 14 名（延べ参加数：154 名）

仕入れ量： 60 k g

製造量： 165 g で 84 パック販売

③ 干し柿作り

作業日数： 計 26 日

参加者数： 実人員 17 名 延べ参加数：97 名

製造量： 1425 個（S 179 パック M 422 パック L 22 パック）

販売数： 完売

C) 就労支援事業

① 就労を促進するため求人情報の提供、求人票の見方のアドバイスを行った。

中央区保護課内のハローワークと連携して実施

実人数 3 名 （述べ回数 15 回）

③ 障害者雇用事業所への就労支援（就労継続支援 A 型）

実人数 1 名 （述べ回数 3 回）

IV. 「自立準備ホーム事業」受託事業

緊急的住居確保・自立支援対策

委託者：新潟保護観察所

受入数：0 名

受入れ日数：0 日/延

V. その他会議の開催

ア) 通常総会

日時 2023 年 5 月 21 日（日）午後 1 時 30 分～

会場 二葉コミュニティハウス分館

新潟市中央区古町通 13 番町 2900-2

規約で定めた事項について、審議、議決するために総会を開催した

イ) 理事会

日 時 2023年4月23日(日)午後2時00分～

会 場 特定非営利活動法人自立支援ネットにいがた会議室
新潟市中央区古町通13番町5153番地26

規約で定めた事項について、審議、議決するために理事会を開催した

日 時 2023年12月3日(日)午後2時00分～

会 場 特定非営利活動法人自立支援ネットにいがた会議室
新潟市中央区古町通13番町5153番地26

以下の規程を、審議、議決するために理事会を開催した

1. 利益相反防止に関する規程
2. 倫理に関する規程
3. 理事の職務権限に関する規程
4. 監事の監査に関する規程
5. 組織(事務局)に関する規程
6. 文書管理に関する規程
7. 情報公開に関する規程
8. リスク管理に関する規程
9. 役員及び評議員の報酬等に関する規程
10. 職員の給与に関する規程

ウ) 監査会

2022年度決算について2023年4月23日に監査を実施した。

(特非) 自立支援ネットにいがた

監事 海津 一義

監事 佐野 祥子

VI. その他報告

補助金、助成金(再掲)

1) 住宅市場整備推進事業補助金 居住支援サポートセンター 2,766,424円

2) コロナ禍の住宅困窮者支援事業「休眠預金事業」 公益財団法人パブリックリソース財団
「老朽建物の更新と女性受入支援付き住宅開設のための住宅建設」85,605,000円

寄付等

寄贈者: 新潟青果協会/中央区社会福祉協議会 寄贈物品: りんご10kg・みかん5kg

小林様 寄贈物品: 米

新潟フードバンク 寄贈物品: 食品多数

寄付金総額 199,429円 (寄付者26名)

以上